

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社ハイワ）

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)関連項目													
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・経営理念及び経営目標を設定しており、掲示や朝礼などを通じ全従業員に共有をしている。								8	9					
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令順守の重要性について、朝礼や安全訓練教育で従業員への浸透を図っている。													16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・2009年1月17日にISO14001:2015を認証後は、環境目標を設定して管理責任者主導の下で全従業員にて取り組んでいる。													16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		①発注者とのコミュニケーションに努め、協議等は記録する。 ②会社及び現場周辺住民及びその他利害関係者への着工前挨拶と要望への対応、苦情報告と対応を確実に行う。													16 17	
	5	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		●															16
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	【予定】事業継続力強化計画を10月に中小企業庁にて審査を受ける。策定完了後は、計画に基づき行動する。								9	11	13.1			16 17	
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9					17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・不正競争の禁止、金品の收受の禁止等を就業規則に明記し、従業員に周知している。 ・反社会的勢力と取引を含めた一切の関係を遮断する。									10				16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・施工・業務上のノウハウを適切に管理し、業務効率の向上に努めている。 ・他社の知的財産を侵害しないように、朝礼等で周知している。							8.2 8.3	9						
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・管理者を定め、個人情報保護法に基づいて、情報漏洩等厳重に管理している。													16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8	10	12	13	14	15 16 17	
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8		12	13	14	15 16 17	
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・各種ハラスメント防止対策についてのテーマで、外部講師(社労士)による研修を行い、全従業員に周知している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇及び育児休暇の取得を推進している。			3		5.5		8.5 8.8	10.3						
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・ISO45001:2018を認証取得し、毎年の内部監査の実施及びISO審査会社の審査を受審し安全で衛生的な労働環境を維持している。			3				8.8							
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・外国人技術者への適切な業務伝達について、意見交換を行い、推進している。 ・定年を70歳まで引き上げ、高齢者も活躍できる環境を整えて雇用している。				4.4 5.5	5.1 5.5		8.5	10.2 10.3					16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・年間を通して、資格取得や技能講習、特別教育の受講の機会を提供し、支援している。				4	5.5		8	9						

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社ハイワ）

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) 関連項目																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・労働基準法に則った給与体系を構築している。同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行う。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康経営優良法人 プライト500(経済産業省)の認定を受けている。 ・産業医プログラムを活用し、メンタルカウンセリング、24時間の電話健康相談等のサポートを従業員が受けられる。			3					8											
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・ICTの活用とASPの利用による生産性の向上、及び多様な働き方の推進								8	9.1		11	12							
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例)鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●	・鹿児島県女性活躍推進宣言企業 ・かごしま子育て応援企業 ・かごしま「働き方改革」推進企業 ・イクボス宣言			3	4	5			8		10									
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・事務所内のごみは、分別と縮減に努めている。 ・現場での廃棄物は産廃業者を通じ適切に処理をし、マニフェストにより管理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電力・ガソリンなどの使用量を把握し、LED化や重機は低排出・低燃費を使用することにより、削減に取り組んでいる								7.3					13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・県のカーボンオフセットへの参加、登録によるCO2削減		2.4					7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15			
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		・建設現場でのかごしま認定リサイクル製品の積極的採用と廃棄物発生の抑制を推進								9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・ISO14001:2015に基づいて環境保全に取り組んでいる						6.6								14	15				
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生紙の利用を促進している ・ペーパーレス化及び裏紙の使用を推進している ・ゴミの分別を実施					6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15					
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5		14.1 14.2 14.3	15		17			
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17		
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	・ISO14001:2015を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●													12.6							
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●							7.1 7.2 7.3 7.a			9.4				13.1 13.3						
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる。		●													12.2	13	14	15				
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●	・かごしまエコファンド森林整備プロジェクトに参加						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社ハイワ）

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)関連項目													
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や、海洋汚染の防止に貢献している。		●												12.2 12.5		14	
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●									9.4		11.2		13.1 13.3		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001:2015、ISO45001:2018認証取得し、品質と安全を確保するマネジメントを構築している。			3.9					9			12.4			
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・施工現場では快適トイレを設置し、誰でも使用できるようにしている。								9.1	10	11.7			17	
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・各団体主催のボランティア活動、各現場の周辺地域ボランティア活動の実施	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	・県内産建設資材の優先使用（コンクリート製品、木材等）	2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	
	42	【インターンシップの受け入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		●					4				8.6		10.2				17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・県内の工業系高校を中心に企業説明会への積極的な取組を行っている。				4.4				8.5 8.6						17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14 15
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●		2	3	4				7	8	9	10	11	12		14 15
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や、観光に来た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●									8			11	12		15 17